

学 科	作業療法士学科	科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	基礎作業療法学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	昼間部2年	学期	前期	教室名	802
担当教員	吉岡有理亜				
実務経験と その関連資格	作業療法士としてさつき訪問看護ステーション、鶴見緑地病院(身体障害領域)に勤務。 作業を用いたリハビリテーションに従事。臨床実習指導者研修修了認定、MTDLP基礎研修修了、 インテリアケアプランアテンダント認定講師。				
《授業科目における学習内容》					
この授業ではひとにとって作業活動とはどういうものなのかということを知り、専門的な視点を養っていきます。また、作業分析を作業療法の評価として活用するために習得し、作業分析が作業療法の治療的介入手段にとって必要であることを理解してもらいます。					
《成績評価の方法と基準》					
定期試験:50% レポート :50%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
標準作業療法学 専門分野 作業療法学概論、標準理学療法・作業療法学 専門基礎分野 解剖学、 基礎運動学、見学実習レポート、ワークシート					
《授業外における学習方法》					
教科書を読み込み、予習復習する。					
《履修に当たっての留意点》					
ひとの作業活動に興味を持って下さい。自分で考えて行動し、グループワークに対して積極的に参加し、作業活動に対して興味深く考えることを身につけて下さい。					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	授業の概要が説明できる。見学実習で体験した作業療法を説明できる。	見学実習レポート	〔復習課題〕 作業の意味・見学実習	
	各コマにおける授業予定	授業の概要の説明。見学実習で体験した作業療法をまとめる。			
第2回	授業を通じての到達目標	見学実習で体験した作業療法を説明できる。	見学実習レポート	〔復習課題〕 作業の意味・見学実習	
	各コマにおける授業予定	見学実習で体験した作業療法をまとめる。			
第3回	授業を通じての到達目標	見学実習で体験した作業療法を説明できる。	見学実習レポート	〔復習課題〕 作業の意味・見学実習	
	各コマにおける授業予定	見学実習で体験した作業療法をまとめる。			
第4回	授業を通じての到達目標	見学実習で体験した作業療法を説明できる。	見学実習レポート	〔復習課題〕 作業の意味・見学実習	
	各コマにおける授業予定	見学実習で体験した作業療法をまとめる GW発表			
第5回	授業を通じての到達目標	作業療法とその目的・意味	標準作業療法学 専門分野 作業療 法学概論	〔予習課題〕 作業療法士の作業とは	
	各コマにおける授業予定	作業療法について考える。			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	ADLを作業分析し、感覚・知覚・認知要素に分けて分析ができる。	基礎運動学、標準作業療法学 専門分野 作業療法学 概論、標準理学療法・作業療法学 専門基礎分野 解剖学	〔予習課題〕 感覚・知覚・認知要素
	各コマにおける授業予定	感覚・知覚・認知要素の分析(グループワーク)		
第7回	授業を通じての到達目標	ADLを作業分析し、感覚・知覚・認知要素に分けて分析ができる。	基礎運動学、標準作業療法学 専門分野 作業療法学 概論、標準理学療法・作業療法学 専門基礎分野 解剖学	〔予習課題〕 感覚・知覚・認知要素
	各コマにおける授業予定	感覚・知覚・認知要素の分析(グループワーク)		
第8回	授業を通じての到達目標	ADLを作業分析し、感覚・知覚・認知要素に分けて分析ができる。	基礎運動学、標準作業療法学 専門分野 作業療法学 概論、標準理学療法・作業療法学 専門基礎分野 解剖学	〔予習課題〕 感覚・知覚・認知要素
	各コマにおける授業予定	感覚・知覚・認知要素の分析(グループワーク)		
第9回	授業を通じての到達目標	ADLを作業分析し、感覚・知覚・認知要素に分けて分析ができる。	基礎運動学、標準作業療法学 専門分野 作業療法学 概論、標準理学療法・作業療法学 専門基礎分野 解剖学	〔予習課題〕 感覚・知覚・認知要素
	各コマにおける授業予定	感覚・知覚・認知要素の分析(グループワーク)		
第10回	授業を通じての到達目標	ADLを作業分析し、感覚・知覚・認知要素に分けて分析ができる。	基礎運動学、標準作業療法学 専門分野 作業療法学 概論、標準理学療法・作業療法学 専門基礎分野 解剖学	〔予習課題〕 関節運動・筋作用・感覚・知覚・認知要素
	各コマにおける授業予定	感覚・知覚・認知要素の分析 発表 レポート提出		
第11回	授業を通じての到達目標	作業分析とは	基礎運動学、標準作業療法学 専門分野 作業療法学 概論、標準理学療法・作業療法学 専門基礎分野 解剖学	〔予習課題〕 関節運動・筋作用・感覚・知覚・認知要素
	各コマにおける授業予定	限定的作業分析・包括的作業分析		
第12回	授業を通じての到達目標	作業活動を包括的作業分析することができる。	基礎運動学、標準作業療法学 専門分野 作業療法学 概論、標準理学療法・作業療法学 専門基礎分野 解剖学	〔予習課題〕 関節運動・筋作用・感覚・知覚・認知要素
	各コマにおける授業予定	包括的作業分析、工程分析、動作分析		
第13回	授業を通じての到達目標	作業活動を包括的作業分析することができる。	基礎運動学、標準作業療法学 専門分野 作業療法学 概論、標準理学療法・作業療法学 専門基礎分野 解剖学	〔予習課題〕 関節運動・筋作用・感覚・知覚・認知要素
	各コマにおける授業予定	包括的作業分析、工程分析、動作分析		
第14回	授業を通じての到達目標	作業活動を包括的作業分析することができる。	基礎運動学、標準作業療法学 専門分野 作業療法学 概論、標準理学療法・作業療法学 専門基礎分野 解剖学	〔予習課題〕 関節運動・筋作用・感覚・知覚・認知要素
	各コマにおける授業予定	包括的作業分析、工程分析、動作分析		
第15回	授業を通じての到達目標	作業活動を包括的作業分析することができる。	基礎運動学、標準作業療法学 専門分野 作業療法学 概論、標準理学療法・作業療法学 専門基礎分野 解剖学	〔予習課題〕 関節運動・筋作用・感覚・知覚・認知要素
	各コマにおける授業予定	包括的作業分析、工程分析、動作分析 レポート 提出		